

農林水産大臣

林 芳 正 様

有明海再生の早期実現を求める要請書

平成27年4月23日

佐 賀 県

佐 賀 県 議 会

佐賀県有明海沿岸市町水産振興協議会

佐賀県有明海漁業協同組合

## 有明海再生の早期実現を求める要請書

有明海再生のための水産振興事業及び調査につきましては、格段の御高配と御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

宝の海・有明海は、世代を超えて共有すべき県民の共通の財産であり、有明海の再生は、漁業者のみならず県民の切なる願いです。

私たちは、有明海の再生については、有明海環境変化の原因究明のための諫早湾干拓潮受堤防排水門の開門調査の実施と漁家経営の安定に向けた水産資源の回復のための取組が必要であると考えており、これまで、農林水産大臣をはじめ国の関係者の方々に繰り返し要請してまいりました。

しかしながら、開門調査については、福岡高裁確定判決で示された期限までに開門されず、その後も国は、開門方針を明確にされていないことから、環境変化の原因究明による有明海再生の道筋は、先が見通せない状況となっています。

一方で、近年、夏季の貧酸素水塊による二枚貝類の大量斃死や、冬季の珪藻赤潮による養殖ノリの色落ち被害が発生し、漁獲量の減少に加え、地区によっては、ノリの生産が不安定になるなど、漁家経営は厳しい状況にあります。

漁業者にとって、長期化する裁判の結果や開門問題の解決のための話合いの結果を待つことはできない状況であり、まさに今、水産資源の回復は待ったなしの問題であります。

つきましては、有明海再生の早期実現について、下記により実施されるよう強く要請します。

記

- 1 開門調査の実施方針を改めて明確にし、その実現に向けて取り組むこと
- 2 漁家経営の安定に向けて、漁業者が水産資源の回復を実感できるような取組を一層推進すること

平成27年4月23日

佐賀県知事

山口祥義



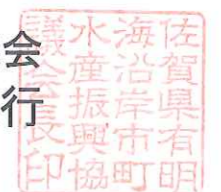
佐賀県議会議長

木原奉文



佐賀県有明海沿岸市町水産振興協議会  
会長（佐賀市長）

秀島敏行



佐賀県有明海漁業協同組合  
代表理事組合長

徳永重昭

